

幸福実現党の新しい国づくり

- 1 努力するほど豊かになれる …… 個人や企業の努力が報われる社会をつくれます。
- 2 自分の国は自分で守る …… 日米同盟を強化し、隣国の脅威から国民を守ります。
- 3 塾に頼らず学力を上げる …… 公立学校を「経営再建」し、家庭の教育費を軽減します。
- 4 家族の絆を取り戻す …… 家庭の価値を見直し、家族の助け合いを支援します。
- 5 宗教を尊敬する国に …… 世界のリーダーとなるために、国家の品格を取り戻します。

政治に、新しい力を。 **幸福実現党**

<http://www.hr-party.jp/> 発行所 幸福実現党本部 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-10-8 電話 03-6441-0754 ©幸福実現党本部 2012年



日本占領

これは映画か？ 現実か？ www.fj2012.com

ファイナル・ジャッジメント

製作総指揮 大川隆法 企画 大川宏洋

日本奪還！6月2日(土)全国ロードショー

映画「ファイナル・ジャッジメント」は、ロケ地となった福島県いわき市の復興支援のため、収益の一部を寄付させていただきます。



ある日本突然 日本占領!?

幸福実現
News

第34号
2012年6月7日

悪化の一途をたどる 日本の安全保障環境

表 紙の「日本占領」という文字を見て、ほとんどの方は「そんなことはありません」と思われたのではないのでしょうか。

しかし、わが国を取り巻く安全保障環境は悪化の一途をたどっています。一昨年、尖閣諸島沖漁船衝突事件、今年3月の北朝鮮のミサイル発射は記憶に新しいところですが、そもそも何十年前前から中国は核ミサイルの開発・製造・配備を続け、その照準はわが国の主要都市に向けられているのです。

隣国の軍事的脅威が増大する一方である

1 992年、地元の反対運動によりフィリピンから米軍が撤退したところ、フィリピンが領有権を主張していた南沙諸島の一部が中国に占領されました。もし、沖縄をはじめとする日本各地から米軍が出ていくような事態になれば、わが国を自衛隊単独で守り続けることは難しく、「日本占領」が現実化してもおかしくはないのです。

わが国は日米同盟を堅持しつつ、憲法9

にもかかわらず、日本の防衛費は10年連続で減少。頼みの綱の米国も巨額の財政赤字を抱え、大統領選の共和党候補指名争いで、在日米軍撤退を公約に掲げた候補者がいたように、軍事費の大幅削減を迫られています。

今後も普天間基地等への反対運動が続くようであれば、「それほど嫌われながら、日本人の命を守る必要はない」と、米軍が沖縄から撤退してしまう可能性があります。

条を改正するなどして自主防衛体制を築き、「自分の国は自分で守る」という気概を示さなくてはなりません。これは主権国家として当然の姿なのです。



写真：AP/アフロ

自分の国は 自分で守る